



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日  
東

上場会社名 オールエル株式会社 上場取引所  
 コード番号 7670 URL <https://www.owell.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川戸 康晴  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 山田 麻紀子 (TEL) 06-6473-0138  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	53,312	16.4	814	67.0	1,049	39.1	683	46.6
2023年3月期第3四半期	45,818	11.7	487	974.4	754	185.6	466	182.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,530百万円(190.1%) 2023年3月期第3四半期 527百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	66.93	—
2023年3月期第3四半期	45.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	48,243	20,555	42.3
2023年3月期	45,470	19,318	42.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 20,397百万円 2023年3月期 19,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	7.00	—	20.00	27.00
2024年3月期	—	10.00	—		
2024年3月期(予想)				32.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

修正の内容につきましては、本日(2024年2月13日)公表の「配当予想の修正(80周年記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2024年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 22円00銭 記念配当 10円00銭

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	4.2	1,000	44.6	1,200	22.0	1,400	115.3	137.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	10,500,000株	2023年3月期	10,500,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	272,177株	2023年3月期	293,368株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	10,217,805株	2023年3月期3Q	10,190,809株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アフターコロナに向けた社会経済活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きが見られました。また、当社グループの主たるお客様である自動車業界においては、半導体不足の緩和により自動車生産は回復傾向で推移いたしました。一方で、ウクライナや中東地域をめぐる情勢、物価の上昇、世界的な金融引締めによる景気減速が懸念されていることから、今後の景気動向は、先行き不透明な状況が継続すると推測されます。

当社グループはこのような状況の中においても、マーケティング活動を強化し、当社グループのコア事業である塗料関連事業と電気・電子部品事業のシナジーを高め、ものづくり現場のデジタル化、グローバル化を推進しました。また、お取引先様の課題解決に的を絞り、急速に変化し続ける経済環境下においても通用する価値を提供して、新たな需要を創造していくとともに、事業活動を通じてSDGs等の社会課題の解決に貢献してまいりました。さらに、これらの事業を展開する上で、事業構造や経営資源の配分を抜本的に見直し、収益体質を強化することに努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は53,312百万円(前年同期比16.4%増)、営業利益は814百万円(前年同期比67.0%増)、経常利益は1,049百万円(前年同期比39.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は683百万円(前年同期比46.6%増)となりました。

塗料関連事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数が、前第3四半期連結累計期間と比較すると増加したこと、塗装設備受注による完成工事高が増加したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、塗料関連事業の売上高は37,276百万円(前年同期比10.5%増)、セグメント利益は1,812百万円(前年同期比25.1%増)となりました。

電気・電子部品事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数が、前第3四半期連結累計期間と比較すると増加したことに加えて、為替が円安で推移したこと、当社子会社であるユニ電子(株)において、カーナビゲーション用ソフトウェアの販売が好調に推移したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、電気・電子部品事業の売上高は16,035百万円(前年同期比32.8%増)、セグメント利益は488百万円(前年同期比23.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末の29,657百万円に比べ1,091百万円(3.7%)増加し、30,749百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が1,014百万円、電子記録債権が706百万円それぞれ増加し、棚卸資産が304百万円、受取手形が202百万円、売掛金が115百万円それぞれ減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末の15,812百万円に比べ1,681百万円(10.6%)増加し、17,493百万円となりました。その主な内訳は、投資有価証券が1,774百万円増加したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末の21,978百万円に比べ1,142百万円(5.2%)増加し、23,120百万円となりました。その主な内訳は、電子記録債務が1,958百万円増加し、支払手形及び買掛金が963百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末の4,173百万円に比べ393百万円(9.4%)増加し、4,566百万円となりました。その主な内訳は、繰延税金負債が364百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末の19,318百万円に比べ1,237百万円(6.4%)増加し、20,555百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が675百万円、利益剰余金が377百万円、為替換算調整勘定が153百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月15日に開示致しました「特別利益の計上(投資有価証券売却益)及び2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,360	5,374
受取手形	1,217	1,015
売掛金	13,162	13,046
電子記録債権	3,943	4,649
棚卸資産	6,179	5,874
その他	801	795
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	29,657	30,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,593	1,543
機械装置及び運搬具（純額）	110	136
工具、器具及び備品（純額）	51	56
土地	1,882	1,841
リース資産（純額）	59	63
有形固定資産合計	3,696	3,641
無形固定資産		
ソフトウェア	421	367
のれん	17	12
その他	39	41
無形固定資産合計	478	422
投資その他の資産		
投資有価証券	10,500	12,274
長期貸付金	86	86
退職給付に係る資産	629	655
繰延税金資産	86	79
その他	415	416
貸倒引当金	△81	△84
投資その他の資産合計	11,637	13,429
固定資産合計	15,812	17,493
資産合計	45,470	48,243

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,668	14,705
電子記録債務	847	2,805
短期借入金	2,014	2,212
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
未払法人税等	201	178
契約負債	536	505
賞与引当金	452	245
品質保証引当金	12	4
その他	1,044	1,263
流動負債合計	21,978	23,120
固定負債		
長期借入金	1,150	1,150
退職給付に係る負債	191	203
役員退職慰労引当金	77	83
繰延税金負債	2,539	2,903
資産除去債務	42	42
その他	172	183
固定負債合計	4,173	4,566
負債合計	26,151	27,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	857	857
資本剰余金	761	766
利益剰余金	11,756	12,134
自己株式	△163	△151
株主資本合計	13,211	13,606
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,683	6,359
繰延ヘッジ損益	△39	△13
為替換算調整勘定	218	372
退職給付に係る調整累計額	88	72
その他の包括利益累計額合計	5,952	6,790
非支配株主持分	153	158
純資産合計	19,318	20,555
負債純資産合計	45,470	48,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	45,818	53,312
売上原価	39,886	46,779
売上総利益	5,931	6,532
販売費及び一般管理費	5,444	5,718
営業利益	487	814
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	183	204
持分法による投資利益	21	32
為替差益	41	16
その他	64	38
営業外収益合計	313	295
営業外費用		
支払利息	21	34
貸倒引当金繰入額	2	2
その他	21	23
営業外費用合計	46	60
経常利益	754	1,049
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	4	0
特別損失合計	4	2
税金等調整前四半期純利益	750	1,047
法人税、住民税及び事業税	147	288
法人税等調整額	115	71
法人税等合計	262	359
四半期純利益	487	687
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	466	683



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	487	687
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△154	675
繰延ヘッジ損益	21	25
為替換算調整勘定	186	147
退職給付に係る調整額	△30	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	16	11
その他の包括利益合計	39	843
四半期包括利益	527	1,530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	499	1,522
非支配株主に係る四半期包括利益	27	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,745	12,073	45,818	—	45,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	34	528	562	△562	—
計	33,780	12,601	46,381	△562	45,818
セグメント利益	1,449	395	1,844	△1,356	487

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,356百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	37,276	16,035	53,312	—	53,312
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	636	639	△639	—
計	37,279	16,671	53,951	△639	53,312
セグメント利益	1,812	488	2,301	△1,487	814

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,487百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	20,848	—	20,848
化成品	6,688	—	6,688
機器	1,286	—	1,286
完成工事	996	—	996
その他	3,924	—	3,924
電気・電子部品	—	12,073	12,073
顧客との契約から生じる収益	33,745	12,073	45,818
外部顧客への売上高	33,745	12,073	45,818

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	
塗料・表面処理剤	22,150	—	22,150
化成品	7,167	—	7,167
機器	1,303	—	1,303
完成工事	2,844	—	2,844
その他	3,809	—	3,809
電気・電子部品	—	16,035	16,035
顧客との契約から生じる収益	37,276	16,035	53,312
外部顧客への売上高	37,276	16,035	53,312

(重要な後発事象)

該当事項はありません。